

参加者へのルール説明

DIGとは何か

DIGのイメージをもってもらうために、簡単に分かりやすく説明します。説明にあたっては、消防庁の「防災・危機管理e-カレッジ」のHPから、DIGの様子が動画で配信されていますので、活用してみましょう。

ルール

ルールらしいルールはありません。強いて言えば、楽しく・自由に・活発に意見を交換できるようにすることです。他人の意見を聞き、異論があるときは自分の意見を出し、みんなで話し合いすることが大切です。ただし、個人情報保護には注意してください。DIGの中で知り得た個人情報はその場限りとし、災害時以外には利用しないようにします。

雰囲気作り

地域の顔見知りであれば大丈夫ですが、面識がない方々が集まっている時は簡単な自己紹介から始めましょう。それぞれが意見を出し合うわけですので、みんなが発言しやすい雰囲気を作りましょう。

イメージ

災害のイメージが出来ると、被害をより明確に意識することができます。図書館やインターネットで災害についての情報収集をして、参加者に見てもらいましょう。

舞台の地図作り

用意した地域の地図を1枚の大きな地図に貼り合わせ、テーブルに固定します。地図の上に透明シートを被せて固定します。透明シートを複数使うと便利です。1辺だけ固定すればめくれる感じになり、色々と重ねると用途に合わせて使い分けます。